

2023年3月 教会行事予定表		
曜	午前	午後
1 水	こっとな倶楽部 10:00	
2 木		キリスト教講座① 18:00
3 金	キリスト教講座(登別教会) 10:00	
4 土	ミサ 10:00 掃除(太平洋)	
5 日	ミサ 9:30 典礼(白鳥) 役員選挙公示	
6 月		
7 火	OPC 10:00	
8 水	こっとな倶楽部 10:00	
9 木		キリスト教講座① 18:00
10 金	キリスト教講座(登別教会) 10:00	
11 土	ミサ 10:00 掃除(太平洋) キリスト教講座②11:00	
12 日	集会祭儀 9:30 典礼(太平洋) 役員選挙投票開始	
13 月		
14 火	OPC 10:00	
15 水	こっとな倶楽部 10:00	
16 木		キリスト教講座① 18:00
17 金	キリスト教講座(登別教会) 10:00	
18 土	ミサ 10:00 掃除(太平洋)	
19 日	ミサ 9:30 典礼(蘭岳) 四旬節黙想会 指導司祭:ライヤ師	
20 月		
21 火	千葉神学生助祭叙階式(札幌北1条教会)	
22 水	こっとな倶楽部 10:00	
23 木		キリスト教講座① 18:00
24 金	キリスト教講座(登別教会) 10:00	
25 土	ミサ 10:00 掃除(太平洋) キリスト教講座②11:00	
26 日	集会祭儀 10:00 典礼(楽山) 役員選挙開票	
27 月	司祭月例会 司祭評議委員会	
28 火	顧問会議 OPC 10:00	
29 水	こっとな倶楽部 10:00	
30 木		キリスト教講座① 18:00
31 金	キリスト教講座(登別教会) 10:00	

2023典礼当番の地区表					
		2月	3月	4月	5月
1 週	ミサ	楽山	白鳥	楽山	蘭岳
2 週	集会	白鳥	太平洋	蘭岳	太平洋
3 週	ミサ	太平洋	蘭岳	太平洋	白鳥
4 週	集会	蘭岳	楽山	白鳥	楽山
5 週	ミサ			白鳥	
	掃除	楽山	太平洋	白鳥	蘭岳



2.3.4月の 主な予定
2月22日(水) 灰の水曜日 ミサ 18:00
3月5日(日) 役員選挙公示 3月12日(日) 役員選挙投票開始 3月19日 四旬節黙想会 指導司祭:ライヤ師 9:30
3月26日(日) 役員選挙開票 4月2日(日) 受難の主日 共同回心式 9:30
4月6日(木) 聖木曜日 ミサ 19:00
4月7日(金) 聖金曜日 19:00
4月8日(土) 聖土曜日 復活徹夜歳 19:00
4月9日(日) ご復活祭 9:30
4月30日(日) 2023年度教会総会 ミサ後

2023
2/12

ひとつになるう

カトリック東室蘭教会広報誌 毎月第2日曜発行

〒050-0073
室蘭市宮の森町4-9-7
☎0143-44-3851

シノドスの最新の動きと 札幌教区シノドスチームからの課題 (提案) について

<直近の日本カトリック司教協議会シノドス事務局と札幌教区の動き>

昨年10月に日本カトリック司教協議会から「大陸別シノドスの作業文書」が届きました(渡り廊下に置いてあります)。この文書では、“あなたの天幕に場所を広くとみなさい”という文書を読み、大陸ステージの方法論として設けられた3つの課題に対する回答を、1月15日までに提出せよというものでした。

これを受け、札幌教区シノドスチームでは提出期限までの期間が短いこと、札幌教区として既に教区独自の歩みを進めていることから、これに関しては特に各小教区に作業指示を出さず、有志によるオンライン会議を開いて意見をまとめ、司教協議会に送ることとしました。

<札幌教区独自の歩み>

教皇からの質問票に対する回答を各小教区から受け、取りまとめを行い、昨年6月に報告書の作成、事務局への提出を行いました。シノドスの歩みはこれで終わりではなく、むしろ『ここから始まる』という新たな気持ちでこれからも共に歩んで行こうというビジョンのもと、下記の提案がありました。

- ①自分たちの教会が歩み続けていくために必要な『大切なもの』を3つ見つけ出す。(必ずしも3つにこだわる必要は無いが、多くても3つに絞る。新しいことでなくても良い。)
- ②各々の『大切なもの』を実現するための具体的な方法を考える。
- ③5月に①と②を教区シノドスチームに報告。
- ④6～10月にかけて、①と②をブロック会議や地区連絡会議などを通して共有する。
- ⑤11月に教区宣教司牧評議会で④を共有する。

<東室蘭教会の『大切なもの』とは>

当教会では、教皇からの質問票に対する回答を集計する方法として自由記述型のアンケートを実施しました。また、このアンケートの内容に基づく分かち合いを二度行い、その結果もアンケートの集計結果に含めて取りまとめました。

今回『大切なもの』を考えるにあたり、この取りまとめ結果を見直したところ、(回答総数が少ない中でも)比較的活発に意見が書かれた項目が、「典礼について」と「教会と社会との関わり(福音宣教を含む)」でした。

この2つの項目を『東室蘭教会が歩み続けて行くために大切なもの』として、次のようにまとめてみました。

大切なもの① : ミサや典礼を自分や共同体の日々の暮らしに生かす

具体的な方法

- ・仕事などで遅れて来ざるを得ない人や、病気などにより頻りに途中退席せざるを得ない人、初めて教会を訪れる人などが気兼ねなく聖堂を出入りできるよう入口近くの席を空けておき、誰もが落ち着いてミサに与り、祈ることができるような環境を整える。
- ・典礼奉仕について、新しい奉仕者の養成を行ったり、できるだけ多くの人が分担して行うような仕組みを作るなどして、奉仕者が偏ったり奉仕作業だけに追われることの無いよう配慮する。
- ・ミサや典礼奉仕を通して感じたこと、考えたことを、いつでも誰とでも分かち合える雰囲気や場を作るよう心がける。

大切なもの② : 地域社会との繋がりを強める

具体的な方法

- ・掲示板やホームページを活用し、教会活動を教会の外へ向けて発信する。

